

ふるさと鏡石ありがとう事業（ふるさと納税制度）推進計画

～ 共に生き 共につくる鏡石 ～

（平成20年6月策定）

1. 目的

この計画は、「自分の生まれ育ったふるさとに貢献したい。自分との関わりの深い地域を応援したい。」というふるさと納税制度の趣旨に沿った、「ふるさと鏡石ありがとう」という感謝の心を、ふるさと納税として寄附していただき、鏡石町の地域振興のために有効活用する計画を定めることを目的とする。

2. 計画期間

本計画は、創生期、育成期、開花期の3期に区分し、各期の期間は3ヵ年間とする。

創生期 平成20年度～平成22年度

【ふるさと納税の趣旨啓発と寄附者の募集】

育成期 平成23年度～平成25年度

【寄附者と鏡石町が互いに理解し合い、事業を形にする期間】

開花期 平成26年度～平成28年度

【事業を形にすると同時に、ふるさとの納税で結ばれた絆を深める期間】

3. 計画内容

「ふるさと納税制度」の趣旨を有効に活用し、鏡石町が将来に向けて最も必要な事業を選択し、「寄附者に見える事業」をコンセプトに次の事業をメニューとする。

ふるさと鏡石ありがとう事業 「ふるさと鏡石ありがとう基金」へ積み立てる。

文教施設の整備に関する事業（学校校舎改築・維持補修等事業の実施）

花いっぱいの潤いと美しいまちづくりのための「フローラ（花の女神）のまちづくり事業」の実施

その他、特に用途を指定しないまちづくりに関する事業

4. ふるさと納税制度啓発計画

ふるさと納税制度の趣旨と鏡石町の推進計画を啓発し、より多くの方々からの寄附促進のため、次のとおりの啓発活動を実施する。

広報かがみいしへの掲載（寄附者の氏名・寄附金額の公表を含む。）

ホームページへの掲載と寄附申込受付（寄附者の氏名・寄附金額の公表を含む。）

報道機関への記事掲載依頼

各種会議時の「ふるさと納税制度」のPR活動

町内企業へのPR活動

東京かがみいし会会員への制度PRと寄附依頼（総会時及びDMによる）

寄附者への礼状及び事業進捗状況報告書の送付による継続寄附の推進

その他、機会をとらえた制度PRと寄附依頼

5．ふるさと納税納付方法

ふるさと納税制度の趣旨を徹底させ寄附者の便宜を考慮し、次の納付方法により納付していただく。

町指定金融機関への納付書による直接納付

郵便振替による納付

現金書留による納付

銀行口座からの振替納付

、 の手数料等については町が負担し、その他は寄附者負担とする。

6．計画推進組織

本計画の推進及び進捗管理については、「鏡石町ふるさと納税制度対策推進本部」が行う。

7．その他

上記のほか、ふるさと納税制度に関することについては、「鏡石町ふるさと納税制度対策推進本部」で協議のうえ決定する。